

## 外国語活動 学習指導案

学校名 安芸太田町立上殿小学校  
指導者 T1 外国語担当 有森 英一  
T2 ALT Sophie Tayler

### こんな授業を提案します

- 外国語活動の授業において、「書くこと」とはどのようなものか指導者がイメージをつかめるように、「やりとり」→「語順を意識させること」→「書くこと」を意識した授業の流れを設定しました。児童が英語での文章を書くきまりやどのくらいの文章量を書かせるのかを見てください。
- 「書くこと」が児童にとってできるだけ必然性のあるものになるように、課題に対して提示されたものの中から選択したり自分の思いを伝えたりできるプリントを作成しました。

1 日時 平成30年10月29日(月) 14:00~14:45

2 学年 第6学年 男子4名 女子1名 計5名

3 単元名 **I like my town** ~パンフレットでALTに自分達の町を紹介しよう!~(We can!2 Unit4)

4 単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領(平成29年度告示)解説外国語活動・外国語編の「〔書くこと(5)イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。〕」に基づいて指導する内容である。具体的には、町中にある施設名を知ったり、それらが自分たちの町にあるかないかの表現を学習したりすることになっている。

そこで、本単元の副題を「~ALTに自分達の町を紹介しよう!~」と設定し、自分たちの町自慢を簡単なパンフレットにまとめてALTに紹介することを最終的なゴールにした。パンフレットにすることで、児童に「書くこと」に対して必然性を与えることができると考える。また、これまでの社会科や総合的な学習の時間で学んだことを生かしながら学習を進めることができ、他教科等との関連も図ることができる。さらに、自分たちの町を改めて見つめ直すことができ、自分達の地域に誇りを持つきっかけとしたい。

- 本学級の児童は、第1学年から英語活動を行っており、外国語に触れる機会が多かった。全体的に外国語活動に意欲的な児童が多い一方、自分の気持ちや考えを伝えることに対して、苦手意識を持っていたり、自信がなかったりする児童もいる。また、やり取り時に不安な表情をしていたり、何と言ったらいいか分からなかったりする様子も見られる。書くことに関しては、アルファベットの文字を認識している児童が多い。これまで活動中心の外国語活動だったため、授業中に文字を書く機会は少なく、特に小文字に関しては、文字の高さや類似性の高い文字の形を間違えて書いてしまう児童が見られる。また、語順を考えながら書くことができない児童が多い実態がある。

- 指導に当たっては、毎時間の始めに、指導者のデモンストレーションを見聞きする場を設定し、それをもとに、スモールトークを児童同士で行うようにさせる。相手を変えながら繰り返し対話的な活動を取り入れ、表現に慣れ親しませ、学ばせたい表現の音声に触れる機会を多くする。

書くことについて、日本語と英語の書き方の違いを発見させたり、複数の英文から書き方のきまりを見つけたりすることをさせたい。児童自らの気づきを大切に、書くことへの意欲を高めたい。スモールトークやゲーム活動などで音声による十分な慣れ親しみを図った上で、文字や単語のまとまり、文構造への意識を高める言語活動を段階的に繰り返し行っていき、書くことへ自信がもてるようにしていきたい。また、文字の高さについては、ジングルをする際、文字の高さに合わせて体を動かしながら学んでいく。類似性については、例文を黒板に書く際、わざと指導者が間違えた文字を書き、児童に気付かせたりする活動などを取り入れたい。

## 5 単元目標

- 自分達の地域を見つめなおし、町内にある施設や特産品について進んで伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- 地域にあるものについての簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、自分の町について話したことを、例文を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- 施設の有無を表す表現の仕方に気付いたり、英語での文章の書き方の規則に気付いたりする。

【言語や文化に関する気づき】

## 6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気づき
自分達の地域を見つめなおし、町内にある施設や特産品について進んで伝え合おうとしている。	地域にあるものについての簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、自分の町について話したことを、例文を参考に書いたりしている。	施設の有無を表す表現の仕方に気付いたり、英語での文章の書き方の規則に気付いたりしている。

## 7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	ALT に自分達の町の良さを伝えるために、「上殿自慢パンフレット」を作って町にある施設や特産品などを紹介する。
目指す発話例 (パンフレット文面例)	“This is My Town” Kamitono is nice. We have Sakura Park. We don’t have a department store. I like basketball. I want a big gym.

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<u>We have ~.</u> <u>We don't have ~.</u> <u>We can ~.</u> <u>We can enjoy ~.</u> I like ~. I want ~.	施設名 <u>mountain, sea, grandparents' house, post office</u> 等 好きなこと <u>reading, shopping, dancing</u> 等 好きなもの <u>sea animals, roller coaster</u> 等 スポーツ <u>sport</u> (soccer, game, baseball, basketball 等)

9 単元計画（全5時間）

時	目標と主な活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<p>◆単元終末の活動を知り，単元の見通しを持つ。</p> <p>町にあるもの（施設や特産品）の名称を知る。</p> <p>Small Talk（町の中で好きな場所） 【Let's Play 1】施設の名前を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>《Demonstraton》</p> <p>A: Hello. B: Hello. Where are you from?</p> <p>A: I am from KAMITONO.</p> <p>KAMITONO is nice.</p> <p>We have Sakura Park.</p> <p>We don't have a department store.</p> <p>I like basketball.</p> <p>I want a big gym.</p> </div> <p>【Let's Play 2】ポインティングゲーム 【Let's Listen 1】 【Let's Chant】I like my town.</p>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ We have a library. ・ We don't have a department store.</p>
2	<p>◆町の施設や特産品が言える。</p> <p>★Small Talk（町の中にある施設）</p> <p>町内の施設や特産品の有無の言い方について知ろう。</p> <p>【Let's Chant】I like my town.</p> <p>○書き方のきまりを見つける。</p> <p>【Let's Listen 2】 【Let's Play 2】Pointing Game</p>	<p>【慣】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ We have a library. ・ We don't have a department store.</p>

3	<p>◆町の施設や特産品を書き表すことができる。</p> <p>書き方のきまりにそって、英文を書こう。</p> <p>○【Let's Chant】 I like my town.</p> <p>○ワードオーダーゲーム 正しい語順で文章を作る。</p> <p>○Let's read and write 繰り返し音声を聞いて、なぞり書きをしたり、自分の思いを表現したりする。</p>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ We have a library. ・ We don't have a department store.</p>
4 本 時	<p>◆自分の好きなことやできると関連させて、自分たちの地域にほしい施設を言ったり書いたりする。</p> <p>語順を意識して、好きなことやできると、ほしいものを言ったり書いたりしよう。</p> <p>★Small Talk(好きなこと・できること)</p> <p>○【Let's Chant】 I like my town.</p> <p>○ワードオーダーゲーム 正しい語順で文章を作る。</p> <p>○Let's read and write 繰り返し音声を聞いて、なぞり書きをしたり、自分の思いを表現したりする。</p>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ What do you like? ・ What can you do? ・ What do you want?</p> <p>・ I like reading. ・ I can play basketball. ・ I want a gym. ・ I want a library.</p>
5	<p>◆語順を意識しながら、自分の町にある施設や特産品、ほしい施設を言えたり書いたりする。</p> <p>パンフレットを仕上げよう！</p> <p>★Small Talk(町にほしい施設)</p> <p>○【Let's Chant】 I like my town.</p> <p>○Let's read and write 前時までに書きためた文章を参考に、パンフレット用のプリントに清書する。</p> <p>○Activity ペアやグループ内で発表しあう。</p> <p>○単元の振り返りをする。</p>	<p>【コ】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>“This is My Town” Kamitono is nice. We have Sakura Park. We don't have a department store. I like basketball. I want a big gym.</p>

10 本時の計画

(1) 目標

自分の好きなことやできることと関連させて、自分たちの地域にほしい施設を言ったり書いたりする。

(2) 評価規準

施設の有無を表す表現の仕方に気付いたり英語での文章の書き方の規則に気付いたりしている。

【言語や文化に関する気付き】

(3) 準備物

デジタル教材, 絵カード, ワードオーダーゲーム用カード, 振り返りカード

(4) 展開(4/5)

児童の学習活動	指導者の役割		指導上の留意点等(◆) 評価(◎)
	T 1	T 2 (ALT)	
1 挨拶をする。 ・曜日, 日付, 天気を言う。	ALT:Hello, How are you ,ARIMORI sensei? T1:I'm good. Thank you. And you? ALT:I'm sad. T1:Why? ALT:I'm homesick. I miss my family, I miss England. T1:Oh, I see. Everyone, Let's cheer up Sophie. OK?		◆ソフィー先生が, ホームシックにかかっているということが分かるように日本語でも付け加える。
2 単元のめあてを確認する。	This is today's goal.Let's read the goal together.  自分たちの地域にほしい施設を言ったり書いたりする。		◆単元計画表を見ながら, これまでの学習と本時の学習内容を確認する。 ◆「安芸太田町(上殿)内で, ソフィー先生に元気になってもらうために」という目的意識をもてるようにする。
3 復習をする。 ・施設の名称の復習	・児童の反応をほめたり苦手な児童のそばで一緒に言う。	・ALT が施設名を読み上げ, 児童は, 上殿地域にある施設はリピートし, ない施設は「No」と言う。	◆単なる繰り返し練習でなく, 地域の実態と合わせて答えさせる。

<p>4 好きなことと町にほしい施設を話したり書いたりする。</p> <p>①自分たちの町にほしいものを考える。</p> <p>②ソフィー先生とやり取りをする。 【やりとり】</p> <p>② 語順の確認 オーダーカードゲームで語順の確認をする。 【語順を意識】</p> <p>③ 語順に気を付けて英語で文章を書く。 【書くこと】 ア) 書かれている文字をなぞる。 イ) 自分の希望する単語を使いながら文章を完成させる。</p>	<p>・ほしいものを言うときの表現を確認する。</p> <div data-bbox="475 432 1193 734" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(例1) S:Do you like shopping? ALT:Yes, I do. I like shopping.</p> <p>(例2) S:What do you like? ALT:I like running.</p> </div> <p>・ソフィー先生にインタビューをし、好みから上殿地域にほしいものを考えさせる。</p> <p>・英文を聞いて語を並び替えることを意識させる。 ・児童が文を作成後、一語ごとに確認したり、全文を読んだりする。</p> <p>・「英文を書くときのきまり」や「文字の高さ」を掲示する。</p> <p>・未習の単語を書いて児童に示す。</p>	<p>・I want a(an) ～.</p> <p>・英文を読む。リズムが崩れない範囲でゆっくり話す。</p> <p>・未習の単語を書いて児童に示す。</p>	<p>◆黒板にはってある施設名を使いながら、繰り返し練習する。</p> <p>◆黒板にALTが読む文と同じものを掲示し、苦手な児童は見てよいことにする。</p> <p>◆児童が作成する文章と同じものを黒板に示す。</p> <p>◎施設の有無を表す表現の仕方に気付いたり英語での文章の書き方の規則に気付いたりしている。</p>
<p><b>【めざす子どもの姿】</b></p> <p>○自分たちの町にないものを先生の好みに合わせて考えることができた。</p> <p>○英語で書くときには、間をあげたりピリオドをつけたりすることが分かった。</p>			
<p>6 終わりの挨拶をする。</p>	<p>That's all for today.Let's finish.Today's leader please.</p>		

11 板書計画

～ALTに自分達の町を紹介しよう！～

Today's Goal

自分たちの地域にほしい施設を言ったり書いたりする。

単元計画

I like mytown.

- 施設や特産品の名前が言える。
- 自分達の町にある施設や特産品が言える。
- 町にある施設や特産品を英語の語順を意識して書く。
- 自分達の町にほしい施設と理由を英語の語順を意識して書く。
- 語順を意識して英語の文章を書いて、パンフレットを作る。

<p><b>We have a</b></p>	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>	
	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>	<p><b>I want a library.</b></p>
<p><b>We don't have a</b></p>	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>	<p><b>I want a</b></p>
	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>
	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>	<p>絵カード</p>

Reflectio

Really?

That's nice

Me too.

.